

一般社団法人日本歯科医学会連合
医療職連携委員会フォーラム

開催報告

「歯科衛生士のバージョンアップ」
～認定歯科衛生士の資格を活かす～

開催日時：2023年11月19日（日）13:00～15:00

オンライン（ライブ）開催

オンデマンド配信（2023年11月21日～2024年1月5日）

一般社団法人日本歯科医学会連合医療職連携委員会

委員長 山本 松男

副委員長 吉田 直美

委員 池田正臣、岡田明子、下江宰司、金久弥生

幹事 滝口 尚

2023年



日本歯科医学会連合
Japanese Dental Science Federation

11月19日(日)

参加費
無料

(一社) 日本歯科医学会連合主催
医療職連携委員会フォーラム2023

歯科衛生士のバージョンアップ ～ 認定歯科衛生士の資格を活かす～

今後の複雑な医療現場では高い専門性を有する歯科衛生士の活躍が期待されています。歯科衛生士の資質向上だけでなく、社会的認知度を高め質の保証をするためには、広告可能な専門資格制度の確立が目指すべきところです。今回は、そのための第一歩として、「歯科衛生士の認定資格取得者による経験談と共働者である歯科医師の声」を聴く企画としました。

1

日本歯科衛生士会認定歯科衛生士(糖尿病予防指導)

林 糸津香 一般社団法人和歌山県歯科衛生士会

2

日本歯科衛生士会認定歯科衛生士(医科歯科連携・口腔機能管理)

中山 良子 一般社団法人岡山県歯科衛生士会

3

日本障害者歯科学会認定歯科衛生士

石井 里加子 オーラルヘルスサポート歯科 すみだ

4

日本歯周病学会認定歯科衛生士

荒木 美穂 朝日大学歯科衛生士専門学校

5

日本歯科麻酔学会認定歯科衛生士

西村 三美 東邦大学医療センター大橋病院

6

日本歯科麻酔学会歯科麻酔専門医

立浪 康晴 医療法人社団星陵会たちなみ歯科口腔外科クリニック

開催日時: 2023年11月19日(日) 13:00-15:00

開催方法: オンライン(ライブ)開催+オンデマンド配信

(事前登録者へのご案内とさせていただきます。学会連合HPよりお申し込み下さい。)

登録方法: ウェブ申込み (事前登録締め切り 2023年11月13日 17:00まで)

お問合せ: 事務局 FAX:03-3263-7761

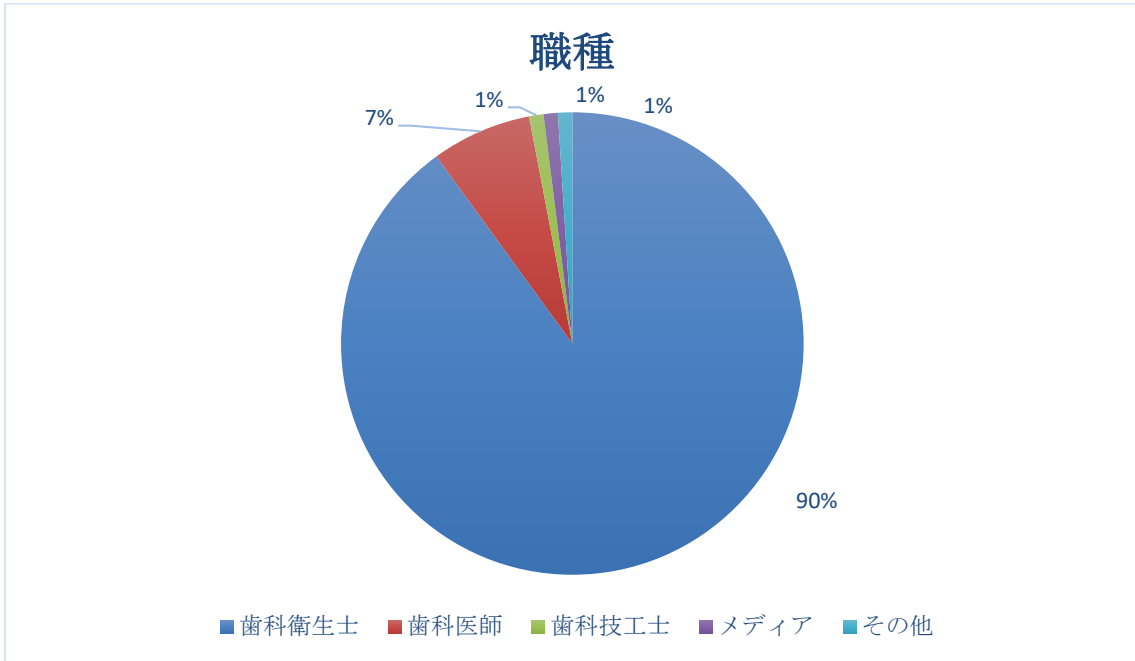
E-mail: jimukyoku@nsigr.or.jp



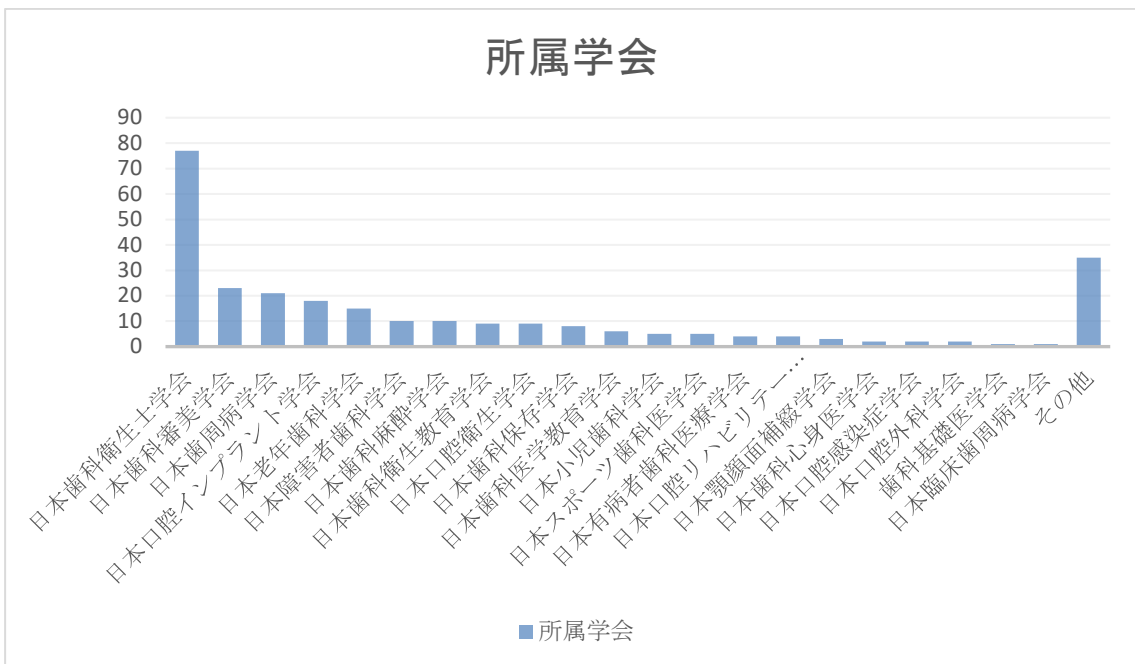
<https://www.nsigr.or.jp>

医療職連携委員会フォーラム「歯科衛生士のバージョンアップ～認定歯科衛生士の資格を活かす～」アンケート調査結果

1. 職種をお選び下さい（選択）



1.1-1 歯科衛生士とお答えいただいた方 所属学会をお選びください。（複数選択可）

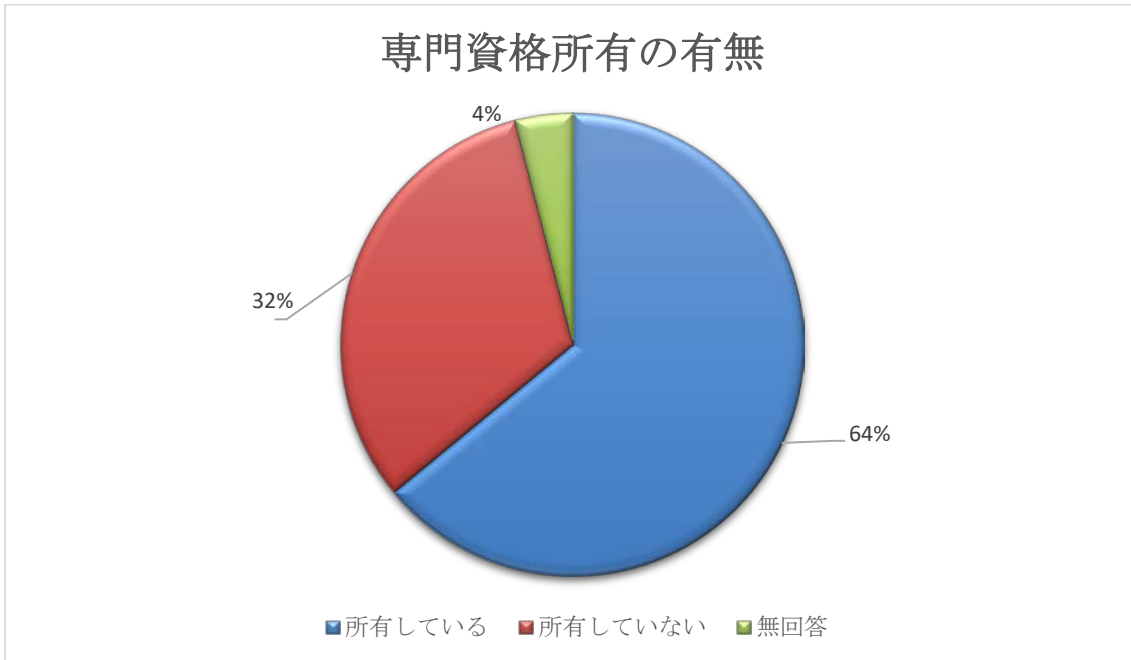


その他での回答（無回答もあり）

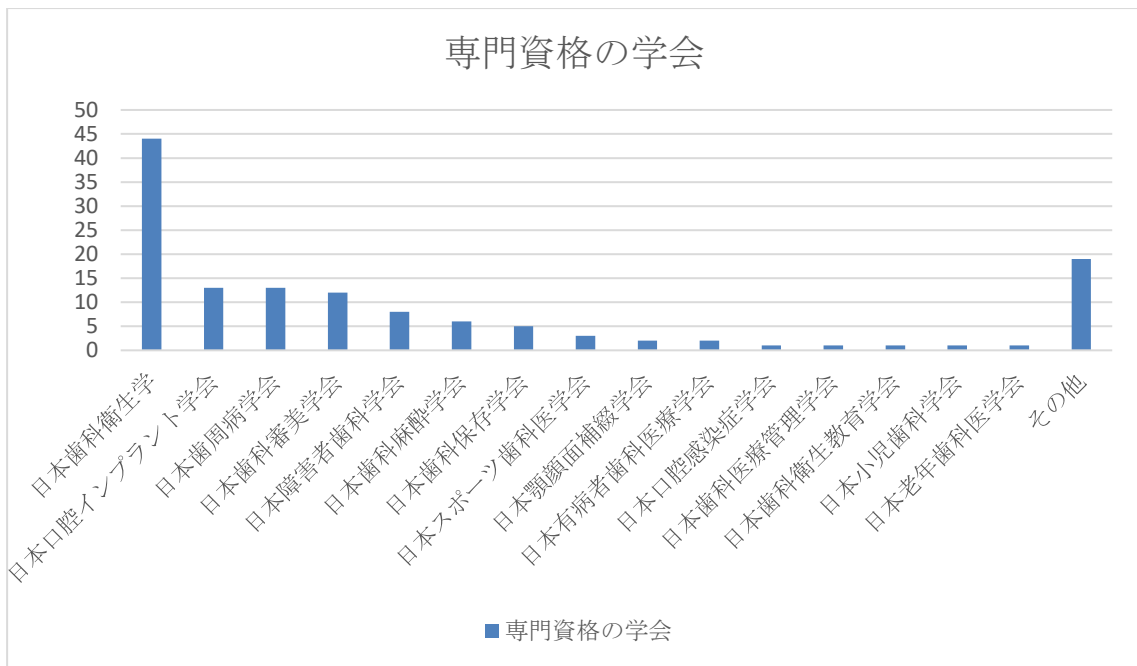
認定心理士学会
日本臨床栄養代謝学会

日本糖尿病学会
日本渡航医学会
日本接触嚙下リハビリテーション学会
日本産業衛生学会
日本抗加齢医学会
日本口腔ケア学会
日本禁煙科学会
日本環境感染学会
日本医療機器学会
日本がん支持療法学会
社会歯科学会
歯科東洋医学会
岡山県歯科衛生士会
医療機器学会
JSDR

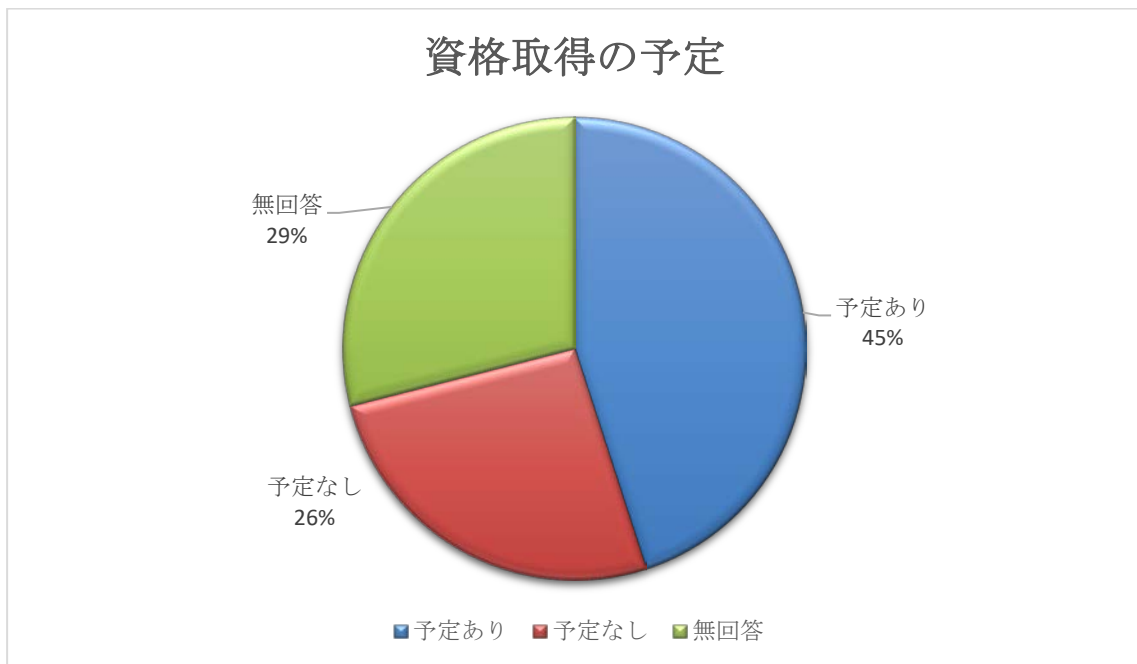
1.1-2 歯科衛生士とお答えいただいた方 専門資格を所有していますか。（選択）



1.1-3 専門資格を所有しているとお答えいただいた方、所有している専門資格の学会をお選びください。（複数選択可）



1.1-4 専門資格を所有していないとお答えいただいた方、取得の予定はありますか。（選択）



1.1-5 取得の予定なしとお答えいただいた方 その理由をご入力ください。（FA）

- ・ 難しそうだから。臨床歯科麻酔学会認定歯科衛生士は興味ある
- ・ 資格取得できる程の知識を有してないと思っているから
- ・ 勤務先で特に推奨していない

- ・チャレンジする余裕がないので、今は考えていないが、勉強はしてみたいと思う。
- ・現状では日常勤務と家事で精神的余裕がないからです
- ・今は仕事と家庭の両立で認定をとるための時間をさくのが難しいです。以前認定をとるために動いたがやり方がわかりにくく、まずは受けられそうな講習会を受講したが認定をとるまでには至らなかった経緯があります。
- ・年齢
- ・高齢のため自分自身は活用できないが、歯科衛生士の将来展望を考える上で重要なテーマであると考えている。
- ・勤務歯科医院の先生が協力的ではないため、時間が取れない。
- ・毎日の業務をこなすのに精一杯だから
- ・退職したため

1.2-1 歯科医師とお答えいただいた方 所属学会をお選びください（複数選択可）。

日本顎顔面インプラント学会（3名）
日本顎関節学会
日本デジタル歯科学会
日本口腔外科学会
日本歯科医学教育学会
日本歯科理工学会

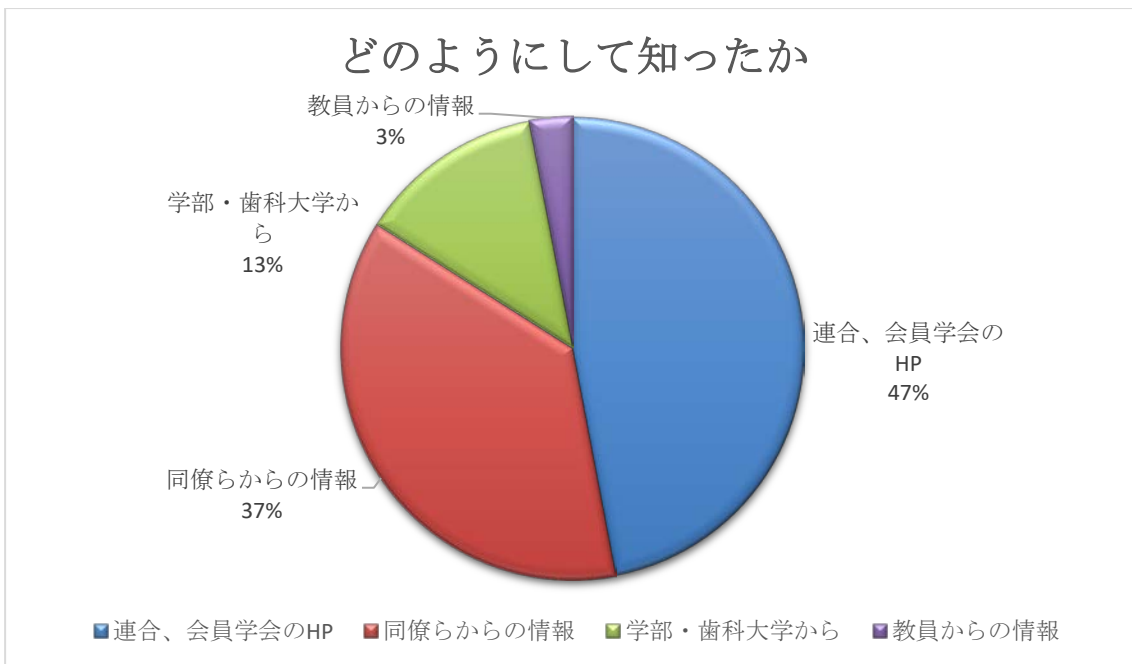
1.2-2 歯科医師とお答えいただいた方 取得している専門医の学会をお選びください。（複数選択可）

日本口腔インプラント学会（3名）
日本顎顔面インプラント学会
日本口腔外科学会
日本歯科保存学会
日本歯科放射線学会
日本歯科麻酔学会
日本歯周病学会
日本障害者歯科学会
日本補綴歯科学会

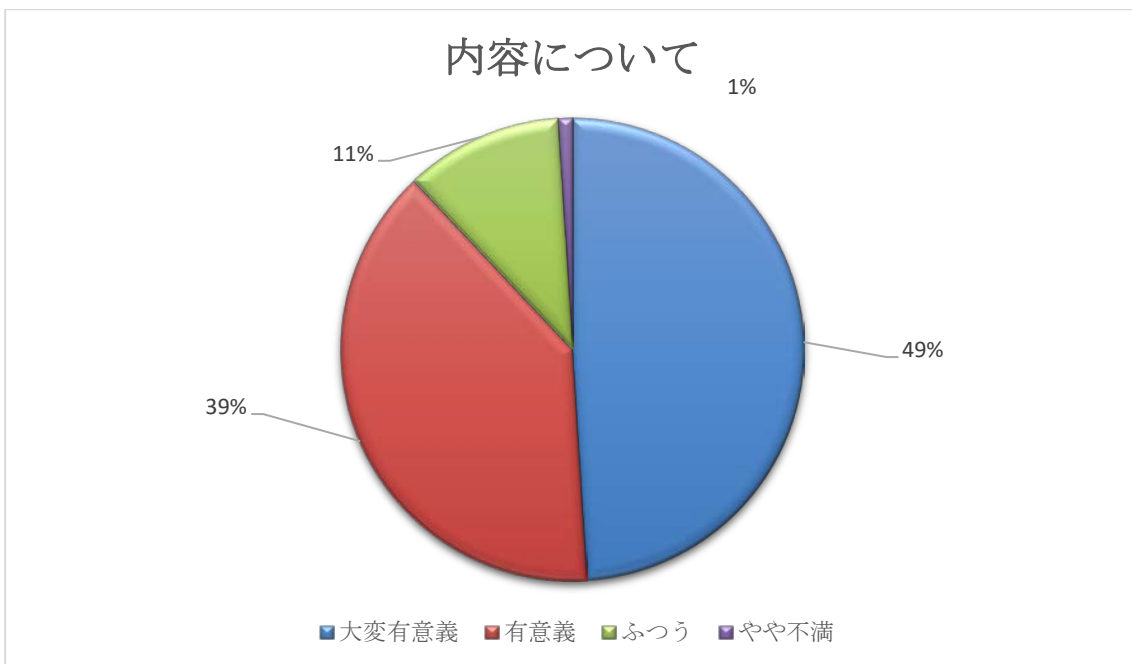
1.2-3 歯科医師とお答えいただいた方 取得している認定医等（専門医以外）の学会をお選びください。（複数選択可）

日本口腔インプラント学会
日本口腔診断学会
摂食嚥下リハビリテーション学会
日本障害者歯科学会

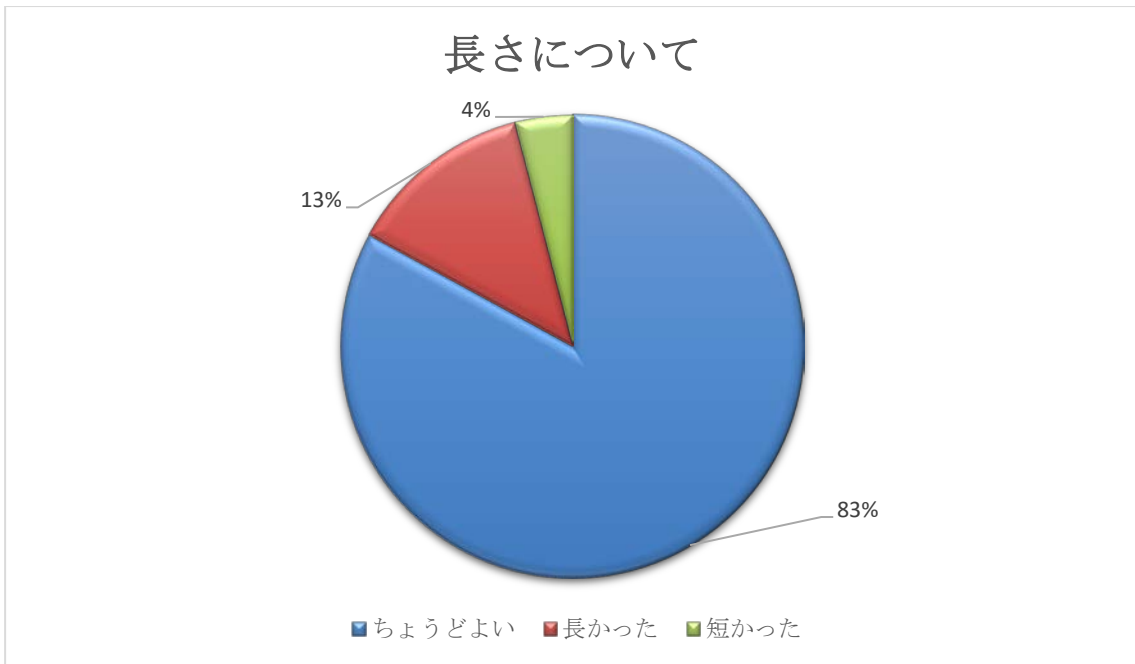
2. 本フォーラムをどのようにしてしましたか。（選択）



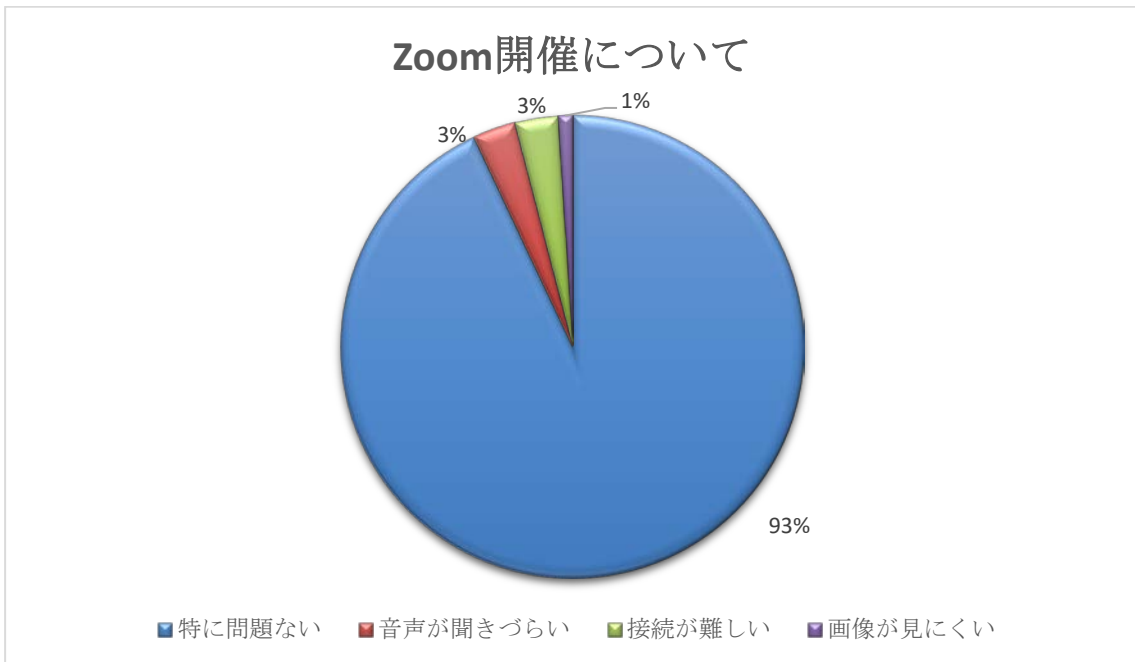
3. 本フォーラムの内容はいかがでしたか。（選択）



4. 本フォーラムの長さはいかがでしたか（選択）



5. Zoom による Web 開催はいかがでしたか。(選択)



6. 本フォーラムに関して何かご意見がありましたらお書きください。(FA)

【フォーラムの感想】

- ・今、自分が目標としている認定歯科衛生士取得分野以外にも自分には必要だと感じた分野を発見できました。
- ・私は40代半ばで医院では最高齢衛生士ですが、今回セミナーを拝聴させて頂き、まだ

まだ頑張りたいな！と大変励みになりました。

- ・日本歯科衛生士会の特別研修の申請ポイントになるとありがたいです。
- ・認定資格を取得されている方の現場での活躍を聞いて参考になりました。
- ・先生方のお話を拝聴しまして、認定歯科衛生士制度のような専門分野のキャリアに触れることで、私自身も広い視野で自己のキャリアを俯瞰し、主体的なキャリアデザインを構築していきたいと考えました。
- ・発表された先生方のディスカッションが聞きたかった。
- ・webは会場まで行かなくていいのが助かります。
- ・今まで有耶無耶であった条件などがハッキリとしてすっきりしました。
- ・現在、日本歯科衛生士会の認定歯科衛生士を取得するために、この講座を受講しました。認定歯科衛生士がどのように活躍しているのか、勉強になりました。
- ・専門知識を増やし、認定歯科衛生士になりたい！と思う気持ちが更に湧きました。
- ・卒業間近の学生に対してこの情報を入れておくことはとても必要と思いました。
- ・勤務先の歯科医師の協力、理解は絶大な力となると思います。
- ・認定資格を取られて、歯科衛生士の専門性を高めて仕事をされているご様子を具体的にうかがえて、歯科衛生士という仕事に誇りを持つ内容だったと思いました。
- ・多種多様な認定資格があるので、正直資格の選択に悩みます。
- ・各学会の専門衛生士にとって、もう一度自覚、認識でき、良い機会になりました。
- ・以前から興味はあったのですが、認定資格を持っている衛生士さんは私の周りや職場にもいなかったもので、調べてみるものの難しいんだろうなあ……と思いなかなか行動に移さず時間だけが経ってしまっていました。
- ・認定歯科衛生士の取得に至ることや活動についてもお聞き出来まして、大変有意義でした。今回のフォーラムにて、他職種との連携はもとより歯科衛生士同士の繋がりが今後も必要で認定もそのきっかけになれると良いと感じました。
- ・webで開催していただいたことで参加しやすく良かったです。また、なかなか他学会認定歯科衛生士について知る機会がないので、どのような過程を経ると認定されるのか知ることができたのも良かったです。
- ・多くの歯科衛生士が継続学習を行い、専門医(認定歯科衛生士)として活躍することで、認定歯科衛生士に対する評価、対価も認められることが大切と思われる。
- ・認定を取得した後にその有意性を示していこうという前向きな気持ちになりました。
- ・今後も有益な情報発信を希望します。
- ・視野が広がりました。
- ・認定資格を取得しても、中々活かせていないです。本日のプレゼンテーションを拝聴し、まだまだ勉強していくことが大切だと思いました。
- ・資料の中に先生方のスライドのような発表内容の資料があると嬉しいです。
- ・たくさんの資格があることが分かりました。他の資格も知ることができたら嬉しいです。
- ・zoom講演が円滑に進むように、事前に資料共有の方法を確認しておくのが良かったと思います。

・認定衛生士の資格を取得しましたが、それを上手く活かさない毎日が続いています。今回の諸先生方のお話を伺い、モチベーションが少し上がりました。

・ご高名な方ばかりだったので、すごいなあという印象は残ったが距離感を感じました。もう少しハードルを下げて、誰でもが取り組みやすい、参加しやすいような内容、テーマでもいいかなと思います。

・今後の歯科技工士の卒後教育の参考にさせていただきます。

・歯科衛生士としてどのように働きたいか、悩んでおられる若い世代の方たちにとって、このような講演はとても救いになるのではと思いました。

【さらなる改善点のご意見】

・分野の違う先生方のご講演で、歯科衛生士の取得できる専門資格の整理が出来ました。

・各方面でご活躍されている先生方の経歴や動機また症例等、貴重なお話しをお聞きすることができ大変に感激いたしました。

・今後の自身の歯科衛生士としての役割をじっくりと考えて参りたいと思います。

【要望、その他】

・概要のチラシに各先生の演題タイトルが入っているとなお、良いのではないかと感じました。

・今後活躍が期待される若い歯科衛生士に参加してほしいフォーラムであったと強く感じました。

・オンデマンド配信があったこともよかったです。

・認定歯科衛生士へのモチベーションが上がりました。発表でもおっしゃっていたように、認定取得を目指している人が相談しやすい窓口を設置していただけるともっと認定への意識が高まると思いました。

・今後も定期的に開催してほしい。

・認定歯科衛生士を取得したもののどのように活用していいのか模索中だったので他の認定歯科衛生士の方のお話を聞けて良かった。

7. 今後フォーラムにして欲しいテーマがありましたらお書きください。(FA)

【専門資格、教育カリキュラム】

・結婚妊娠を機に退職し、慣れない所に移ったあと子育てをしながら認定歯科衛生士を活かした復帰ができるのか悩んでいます。せっかく取得した認定歯科衛生士を継続できるかも不安です。また、どこに問い合わせしたりアプローチしたりするのがよいか、手探り中です。復帰について、そのような経験をされた方のお話が聴ける機会があればいいなと思います。

・認定資格を診療の場でどう活かすかを、もっと具体的に知りたいです。

・認定資格を取得した歯科衛生士が社会からどのような事を求められているのか、掘り下げた内容や討論会をお聴きしたいです。

・今回の内容の第2弾として、ほかの認定資格についてもご講演いただきたいと思いま

した。また、今回の認定の取得の方も含め、実際の活躍の状況や後進への指導の状況についてももっと詳しく知りたいと思いました。

- ・今回取り上げた認定制度以外の認定制度に関しても知りたいです。
- ・他の認定士のお話も伺えたらと思います。

【多職種連携や職域拡大】

- ・医科歯科連携も今後重要になると思いました。
- ・在宅療養支援における多職種連携について
- ・多職種連携について。
- ・健康長寿と歯科（各学会からの報告）医科歯科連携、福祉、教育分野との関わり方
- ・在宅歯科、訪問歯科医科歯科連携など
- ・多職種連携 医科との連携
- ・医科歯科連携、歯科歯科連携の必要性を日々感じております。

【その他】

- ・咬合の分野に興味があるので現場のお話を聞きたいです。
- ・認定衛生士になる為の勘所が知りたいです。
- ・歯科医療従事者が減少する事を踏まえた、歯科衛生士も世代を超えて歯科衛生士間のネットワーク強化、業務の蓄積を継承し、さらに進めていける場の開催が必要と考えています。
- ・歯科衛生士が学べる場は沢山あると良いです。
- ・若い歯科衛生士に夢と希望そしてそれを得るための努力について今後も発信続けてほしいですまた……診療以外のことについても色々な分野でのフォーラムを発信していただきたく思います本日はありがとうございました
- ・フォーラムの継続をお願い致します。
- ・MRONJについて
- ・今後もこのようなフォーラムをお願い致します。
- ・歯科衛生士の離職率とその離職理由や職場環境など気になります。